—空想科学シリーズ—

スーパーウルトラ ジャイアントキングG（グレート）

第2話

「大超獣ヂャギョビュヌスの最後」

泉　昌之

前回までのあらすじ

超常科学自衛隊（CKJ）は山中湖に超獣出現の知らせを受け、ピッカリー号で出動。湖上に大超獣ヂャギョビュヌスを発見、いざ攻撃にかかろうとした瞬間、超獣の目の前にボートに乗った一人の少女を発見した。少女は耳が不自由だったために、緊急避難警報が聴こえなかったのだ。ピッカリー号もうかつな攻撃は出来ない……

くそっ！
なんてこった

これでは下手に手出し出来んぞ

なんとか奴の気をこっちにひかねば

どうすりゃいいんだ

おれに行かせて下さい

おれがいきます
しかしそれは危険だ
少女を見殺しにするのですか!?

う、…ううむ……
隊長!!
よ、よし行け、ジュン健闘を祈る！
はい！

パカッ
いくぜ
バケモノ!!
GO!
それっ!
こっちだ
ぞ!
ウガ!!
キュイーーン

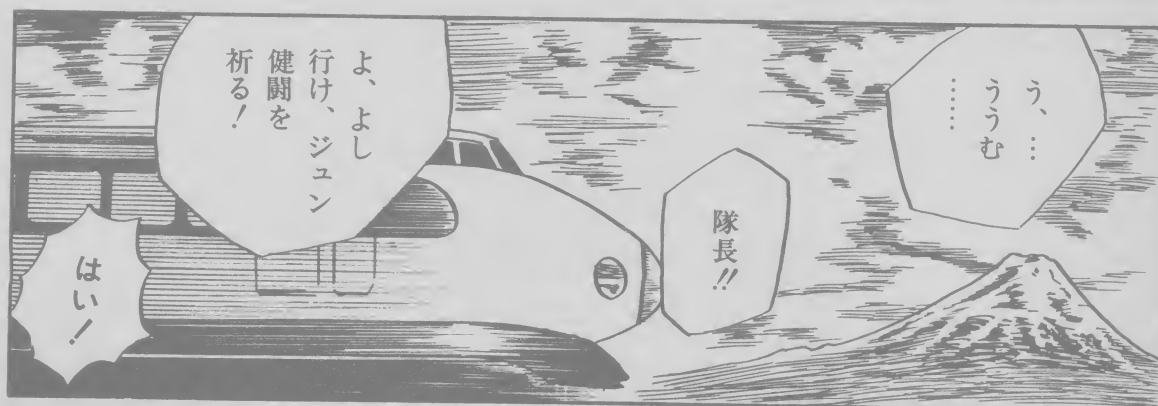
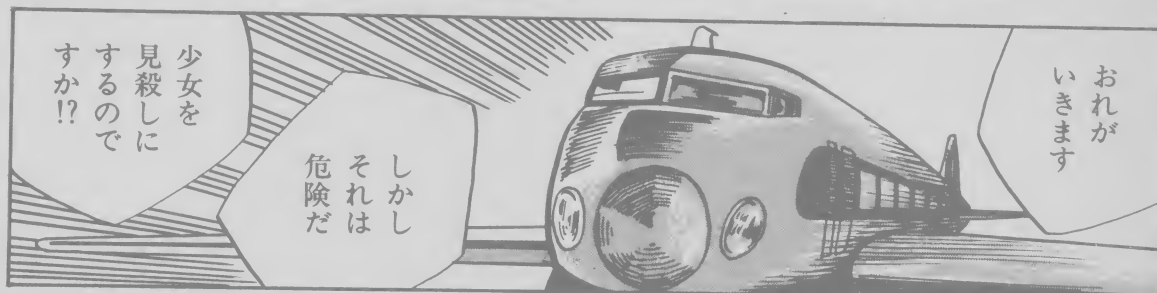
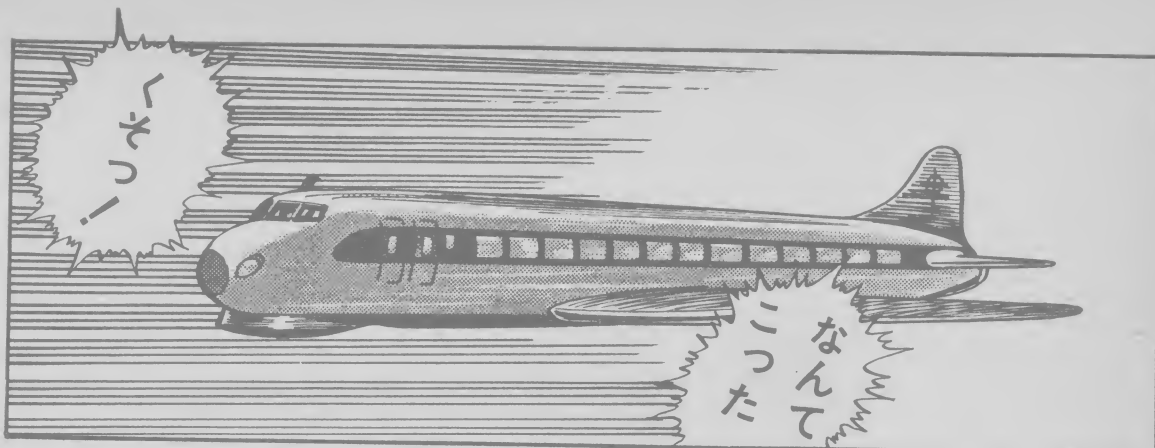
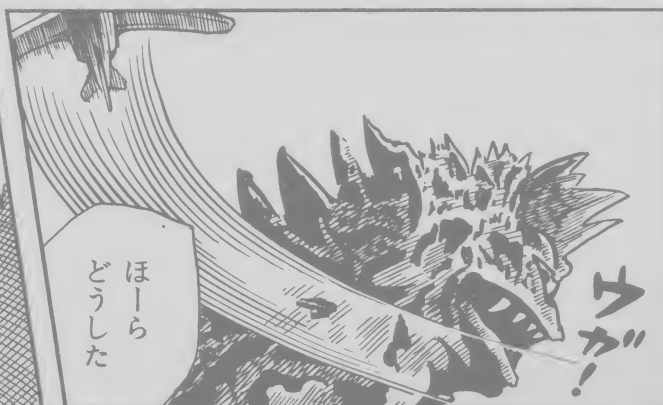
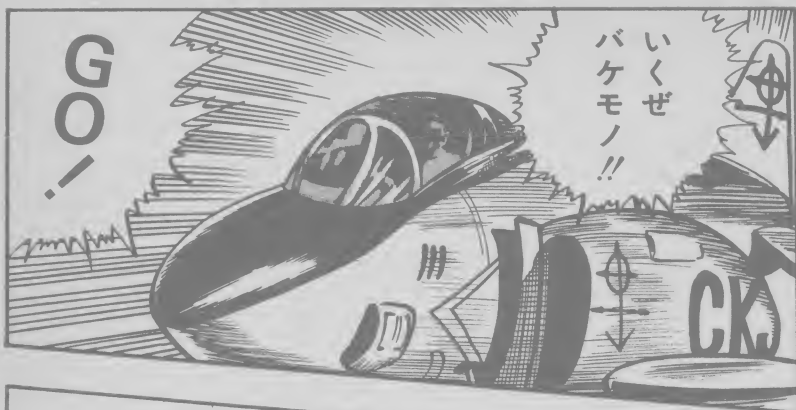
おーにさん
こちら、っと
………

ほーら
どうした
ウガ!
いかん!
ジュン!

うっ
!!
ジューーン!

ギャワーオッ

ウルトラチェンジ！
グレートト
ピカッ!

ビリッビリッ
ビリビリッ
ギューン
ギューン
ギュー

おおっ!
スーパーウルトラ
ジャイアント
キング
グレート
だっ!!

クオー……

アギャ
アギャ

パクッ
ありがとう
スーパー・ウルトラ
ジャイアント・キングG(グレイト)！
良かったね
名前は何て
いうの？
声かけたって
駄目さ
この子は耳が
不自由なんだぞ
聞こえないよ
その通りだ
ダイサク
手話でも覚えて
出直すんだな
グレート
チェンジは
これが困るんだ…
ハックション
ブルブル

つづく